

柏小みんなの合い言葉 「あかるく かしく たくましく」



冬休みの「校長のわくわく習字教室」に参加した児童の作品

# 柏原っ子

平成31年1月8日

第10号

文責：中西

## 1月のことば と 年頭のご挨拶

猪突猛進(ちよとつ もうしん)



今年は十二支の最後、亥年ですね。この四字熟語は「向こう見ずに一直線に突き進むこと」というように良くない意味に使われがちですが、ここは亥年に敬意を表し、「何かに向かって一心不乱に突き進むこと」とプラスに捉えておきましょう。

さあ、2019年の幕開けです。柏原小学校の力を結集して、イナシに負けないよう、新たな子どもたちの成長に向かって猪突猛進、突き進む1年にしていきたいと思えます。

皆様方には、新年をお迎えになりましたこと、心よりお慶び申し上げます。また、旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。本年も、本校教育活動に変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### いよいよ仕上げの3学期

以下はおなじみ柏原小学校の【合い言葉】です。いくつ〇がつけられるでしょう。親子で、ぜひやってみてください。もし、つけられなかったものがあれば、今学期に意識してがんばりましょう。

しっかりやりきって、次の学年に進級すれば、きっと気持ちも晴れ晴れして、自分に自信がわいてくるはずですよ。

### あかるい子

- ( ) みんなと仲良く協力できる。
- ( ) 家でも外でも元気にあいさつできる。

### かしこい子

- ( ) 自分で考え、発表できる。
- ( ) 家でも、しっかり勉強している。

### たくましい子

- ( ) 苦手なこともがんばれる。
- ( ) 体をきたえている。



柏原保育園から  
頂いた干支の壁飾り

### 1月の行事予定

1日(火)元日

7日(月)始業式、交通指導

8日(火)給食開始、井戸端会議(柏小)

9日(水)1・2年お話し

11日(金)5年スキー教室、6年お鍋給食

14日(月)成人の日

15日(火)交通指導

21日(月)クラブ活動、なかよし活動(かるた)

23日(水)1年サロン交流、子ども安全リーダー会

5・6年お話し

24日(木)さわやか(給食)集会、3年味噌造り、

2年食育指導

25日(金)

28日(月)クラブ活動

29日(火)柏原中1日体験入学

30日(水)避難訓練

31日(木)PTA広報部会19:00

### 米原市教職員働き方改革に係る定時退勤日の夜間の電話対応について(お願い)

3学期より下記のように変更しますので、皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

毎週金曜日の本校の定時退勤日(8:15~16:45)には、原則17:00以降の電話対応は行いません。電話をかけて頂くと、その旨のメッセージが流れます。緊急のご用件は米原市教育委員会学校教育課(55-8109)までお願いします。

～学校と家庭・地域をつなぐお便り～

## ■ またまた、新しいお友達 came たよ

1月からまた新しいお友達が彦根市から来てくれました。今年度に入ってからなんと4人目となり、柏原小学校としてはかなり珍しい、嬉しいことです。

彼はとても体が柔らかくて、運動が大好きな2年生の男の子で、柏1の登校班となります。これで2年生は男子5人、女子6人の計11人、本校の全児童数は127人となりました。



## ● かいくんとゾロリのお話

2学期の終業式では、読売ジャイアンツから指名されプロ野球選手になった、本校の卒業生である横川凱君の話をしました。「みんなの中にはきっと知っている人もたくさんいると思うよ、だれかな～？」と前置きして、右のように頭の部分から写真を見せたところ、すぐさま「かいく～ん」の声が上がりました。さすがです。



小学校時代のエピソードを織り交ぜながら、横川君のように、「よく食べてよく眠ること」「夢をもつこと」「努力すること、がんばること」を実践できる冬休みにしようねという話をしました。皆さんの冬休み、どうだったかな。

さて、子どもたちのきらきらした反応を聞いていたある職員が感慨深げにつばやきました

「この子たちにとっては、『横川さん』でも『横川くん』でも『横川先輩』でもなく、『かいくん』なんやなあ。」

自分たちと同じ学校、というのはそういう親近感を自然に生むものなのでしょう。いいものです。

そして、3学期の始業式では、1/3付



けの某新聞に載っていた「今年はおうちのイノシシ年、

かつやくするだー!!」という小学生に大人気の「かいけつゾロリ」シリーズの広告を使って、私自身が初めて知った二つの「へえ～」の話を子どもたちにしました。

一つは、ゾロリシリーズの何作かは原ゆたかさんと原京子さんの二人で文と絵を分担して創作していらっしゃるということ。そこから、「何人かで、学級で、学校で力を合わせて頑張ると、自分ひとりでは出せない何かもっとおもしろいこと、楽しいことに出会えるかもよ」という思いを伝えました。

そして、もう一つは「ゾロリを読み終わった小学校高学年のために書きました。10年ぶりに第3弾が春に発売予定！」と広告にあったこと。そこから、自分のやりたいことは、たとえ長い時間がかかっても諦めずにずっと考え続けて成し遂げることが大切だよ」という話をしました。

子どもたちにも力を合わせてより楽しい3学期に、自分の目標に向かって粘り続ける3学期にしてほしいと願います。

この『かいけつゾロリシリーズ』は、(もちろん私の子ども時代にはなかった本で)擬人化された動物が暮らす世界を舞台に、キツネの主人公ゾロリと、ゾロリの子分で双子のイノシシ兄弟イシシとノシシが修行の旅をしながら、行く先々で活躍するという小学生に大人気の本です。去年のちょっとやんちゃだった3年男子児童からそのおもしろさを教わった、私も大好きな本です。